

# Graphic Design

## アート・デザインスクール セナハウス

### 授業内容

セナハウスは全くの初心者対象のデザインスクールです。

そして完全予約制の個人レッスンです。そのため授業スタイルは、講師と相談しながら決めていただけます。

創造を学ぶ、自分の個性を見抜く。それらはグループレッスンではできないことです。

例えば50センチの線をフリーハンドで引くとしたら、どれくらいの時間が必要ですか？

30秒で引く人もいれば1時間かかる人もいます。1時間費やした人は才能がないからデザイナーを諦めなさいといえるでしょうか？

同じ結果を出すのに時間で判断する教育は間違いです。でも、そういっても隣の人が早ければ気になりにますよね。それがグループレッソンの負の遺産です。

でも、全てグループレッスンが悪い訳ではありません。そのあたりバランスよく指導をこのスクールでは実現、実行しています。

普通、一般の方がデザインの授業を受けようとした際、ほとんどの方がデザイナーの資質としてマイナス点です。セナハウスでは、そのマイナス点をまず基準点(ゼロ)になる勉強をしていただきます。

普通、専門学校も一般のデザインスクールはそのマイナス点を補う授業をしません。マイナス点を補う授業をしないままデザインの授業を受けると就職後、ご本人が苦しい思いをすることになります。では、なぜマイナス点を補う授業をしないのか？それは複数の受講生を教えているという面とそこまで指導できるスタッフ(講師など)がないからです。そのあたりから他のデザインスクールとの大きな違いです。

基準点(ゼロ)になった時点からデザインの授業に入っていきます。

全くの初心者対象ですので、鉛筆の持ち方からスタートし、線の引き方を学んでいただきます。

デザイナーにとって俗に言われていますデザイナーの線が書けないといけないからです。

その後イメージトレーニングに入っていきます。なぜイメージトレーニングという課題をするのか？

それはデザインはイメージです。よいイメージがあってこそいいデザインなのです。

その結果よい広報、宣伝につながり、よいデザインが生まれます。

その後の講座は、普段デザイナーが行っている同等の実戦課題に取り組んで行きますが、ここで他のスクールとの大きな違いは手書きによる作品作りです。

デザイナーにとって気づきと発見は大きな要素です。

その気づきと発見は普段ご自身で絵(デザイン)を書いていなければそこにたどり着くことができないからです。

東京のある有名な3年制のグラフィックデザインコースは3年間パソコンの授業はなく、手書きのみの授業です。

そんな環境の中、多くの有名なデザイナーを排出しています。

セナハウスは、そこを真似している訳ではなく、デザイナーとして将来活躍するにはここが重要なポイントだということをしっかりと認識しています。そしてそのあたりを授業に反映させています。

とはいえパソコンによる授業は大切ですので手描きと並行してパソコンでデザインを完成させる授業をします。

当然、Webデザインの授業もしっかりと取り入れています。

理解しづらい、などがありましたら夜24時まで、毎日対応していますので電話をいただきましたら、折り返しお返しにて説明いたします(電話代をセナハウスで負担するため)。



# Graphic Design

## アート・デザインスクール セナハウス

### 授業の流れ

セナハウスに入学されて初級段階として「イメージトレーニング」に取り組みます。

グラフィックデザインとは、その企業、商品等が発展、集客につながる、よく売れるに結びつかなければなりません。そのためデザイナーが制作するモノは、イメージアップにつながるものでなければなりません。

単に文字や画像を配置しただけでしたらそれはレイアウトです。

パソコンでのイラストレーターやフォトショップで作成されたモノはデザインではなく、レイアウトです。

レイアウトは一般にチラシです。

他の店と比べて同じ商品が安いものを見抜くという短絡的なものです。それでは継続的な広報には結びつきません。そこで「イメージトレーニング」というセナハウス独自の課題でイメージ作りの練習をしていただきます。

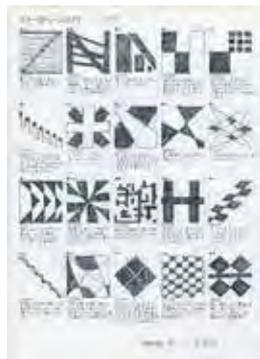
以前、日本大学芸術学部で開催されました「日本総合的セラピー」でセナハウスの手書きによるデザイン教育とこのイメージトレーニングを発表し、絶大な賞賛を受けました。

今後もこのイメージトレーニングは、「日本美術教育学会(岡山大学大学院)」でも発表する予定です。

その後の授業は別紙にスケジュール表をご覧ください。

いずれの授業も実戦を考慮した上でのセナハウスのオリジナル課題のみで市販のテキストは一切使用していません。

それは講師の大場、浜崎がこれまで職務上で体験したことを踏まえたことによるものです。



# Graphic Design

## アート・デザインスクール セナハウス

### 就職について

全くの未経験、それも絵も書いたことがなくてもデザイナーとして就職できる。今、現役のデザイナーでも最初は絵を書いたことがないといった方がほとんどです。ただ、デザイナーになりたいという願望がありそれなりに努力をした結果がデザイナーになれた理由です。ですからセナハウスのレッスンはデザイナーとして就職・転職を願望されているというだけで十分です。その希望が叶うよう指導をするため個人レッスンスタイルを採用している訳です。

現在、現役のデザイナーだけど、今以上にスキルアップをして転職をしたい方。このように思っている現役のデザイナーは、かなりいらっしゃいます。今の仕事はチラシの制作などでデザインというよりも作業みたいだから、実際広告デザインの仕事がしたいと思われているようです。セナハウスのレッスンは、デザインの本質にあたる発想の練習。コンセプトワーク、といったものを重要視して勉強をしていただいています。

どれくらいの期間でデザイナーとして就職ができるのか。

早い方で週に1回、2時間のレッスンで1ヶ月半で平均、3～4ヶ月です。

じっくり勉強をと思っいらっしゃる方は1年以上来られています。

就職は、セナハウスに届く求人を紹介、またはご自身で探されてその探した事務所をセナハウスでチェックした上で、就職活動をされています。

過去のレッスン生の就職先。

博報堂東京クリエイティブ局。ヒットアンドラン(スポーツの美津濃の専属デザイン事務所)。

ケセラセラ。ソフトバンクマーケティング部。全日空ホテルデザイン室。メディカ出版。ローム株式会社デザイン室。ツタヤデザイン室。阪急百貨店広報宣伝課をはじめ東京、福岡、大阪のデザイン制作会社、出版社です。中には、美術として小学校も先生として転職された方もいます。





# Graphic Design

アート・デザインスクール セナハウス

授業スケジュール(ここに記載以外の授業も受講可能です。)

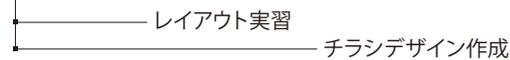
※スケジュール

- ・自分でプレゼンテーションが出来るようになる。
- ・アートに特化したデザインを作れるようになる。
- ・プランニング力アップ。

グラフィックデザイナーの現状とグラフィックデザイナーとしてのあり方から基礎の重要性について、デザイナーとして日々の習慣付けについて。

・イメージトレーニング/コンセプトワーク

・デザインの基礎



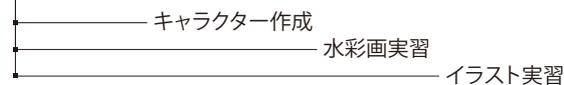
・タイポグラフィデザイン実習



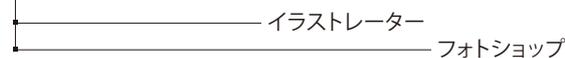
・カメラ撮影実習



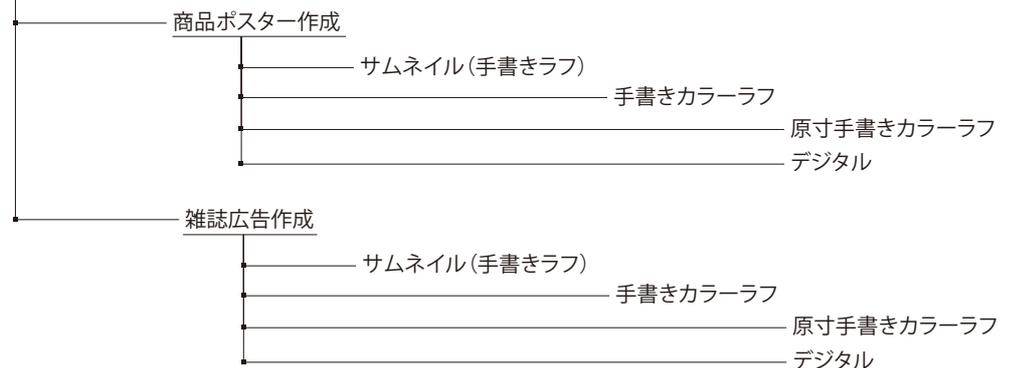
・イラスト実習



・デジタル実習(オリジナル課題)



・アドバタイジングデザイン





# Graphic Design

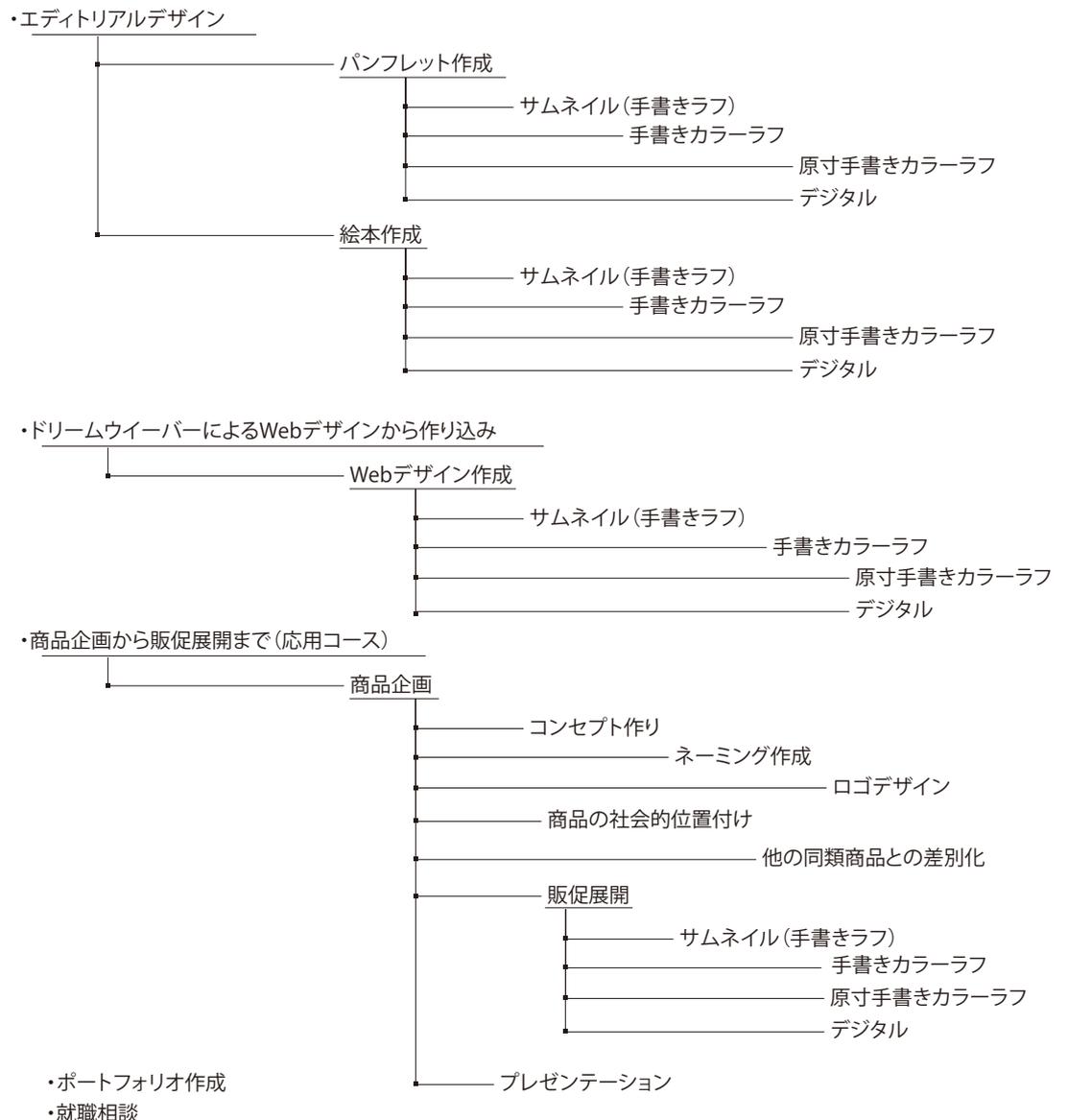
## アート・デザインスクール セナハウス

授業スケジュール(ここに記載以外の授業も受講可能です。)

※スケジュール

- ・自分でプレゼンテーションが出来るようになる。
- ・アートに特化したデザインを作れるようになる。
- ・プランニングカアップ。

グラフィックデザイナーの現状とグラフィックデザイナーとしてのあり方から基礎の重要性について、デザイナーとして日々の習慣付けについて。





# Graphic Design

アート・デザインスクール セナハウス

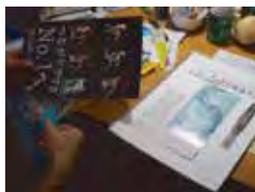
## 授業風景



イメージトレーニング



デッサン



レイアウト実習



イラスト実習



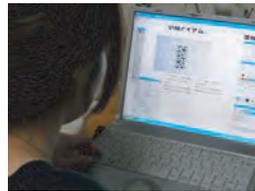
# Graphic Design

アート・デザインスクール セナハウス

## 授業風景



カメラ実習



デジタルデザイン実習



感性を磨く実習



花と心の教室 (心理学)



# Graphic Design

アート・デザインスクール セナハウス

## 授業風景



手書きラフ作成実習



タイポグラフィ実習



Webデザイン



手書きポスター作成



# Graphic Design

アート・デザインスクール セナハウス

## 授業風景



いけばな実習(フラワーセラピー・フラワーデザイン)(オプション)



消費行動の心理学(公開講座)



無意識の心理学(公開講座)



色彩心理学(公開講座)



プレゼンテーションテクニック(公開講座)